

# 児童生徒の実態に合った 自立活動の目標・指導内容設定に向けて —シートの開発と15分ディスカッションの活用—

長期研修員 松本 理沙

## 研究構想図

### 児童生徒の実態に合った自立活動の目標・指導内容設定

興味がある  
教材に手を伸ばせる  
ようになった！

写真カードで  
気持ちを伝える  
ようになった！

#### 目標・指導内容設定シート

思考の視覚化  
考えの根拠を示す

1. 実態

【コミュニケーション】	【コミュニケーション】	【生活の自立】	【人間関係の形成】	【心理的な安定】
【コミュニケーション】	【人間関係の形成】	【生活の自立】	【人間関係の形成】	【人間関係の形成】
【生活の自立】	【生活の自立】	【コミュニケーション】	【生活の自立】	【生活の自立】
【生活の自立】	【生活の自立】	【生活の自立】	【生活の自立】	【生活の自立】

2. 課題関連図

3. 課題同士の関係性を明確化

4. 写真カードの活用

1. 健康の保持	2. 心理的な安定	3. 人間関係の形成	4. 環境の把握	5. 身体の動き	6. コミュニケー
1) 身体的な健康を維持すること	2) 気分や感情の安定に留意すること	3) 対人関係の形成や維持に留意すること	4) 環境や場所の特性や変化に留意すること	5) 日常生活動作の習得や改善に留意すること	6) コミュニケーションの場面で発言すること
2) 服装や髪型の整理や清潔に留意すること	3) 気分や感情の安定に留意すること	4) 対人関係の形成や維持に留意すること	5) 環境や場所の特性や変化に留意すること	6) 日常生活動作の習得や改善に留意すること	7) コミュニケーションの場面で発言すること
3) 身体活動の促進に留意すること	4) 自立活動の促進に留意すること	5) 自立活動の促進に留意すること	6) 自立活動の促進に留意すること	7) 自立活動の促進に留意すること	8) 自立活動の促進に留意すること
4) 自立活動の促進に留意すること	5) 自立活動の促進に留意すること	6) 自立活動の促進に留意すること	7) 自立活動の促進に留意すること	8) 自立活動の促進に留意すること	9) 自立活動の促進に留意すること
5) 自立活動の促進に留意すること	6) 自立活動の促進に留意すること	7) 自立活動の促進に留意すること	8) 自立活動の促進に留意すること	9) 自立活動の促進に留意すること	10) 自立活動の促進に留意すること

#### 15分ディスカッション

《事前準備1》実態把握・課題関連図作成に当たって

《事前準備2》ディスカッションで提案するに当たって

※要点を絞ってディスカッションが通りやすい。講師側には必ず予読し、話しやすいように準備しておく。

※この目標に対して、高機能なことを提案するのではなく、多機能なことを提案する。

※この目標に対して、高機能なことを提案するのではなく、多機能なことを提案する。

短時間で  
気軽に

子供に関わる複数の教師で

【補足資料】キーワードと区分例、指導内容例

キーワード(キーワード)	区分
興奮	2(U)
声の大きさ	6(S)
固執	2(U)
こだわり	2(U)
言葉の理解	2(U)
コミュニケーション機能	4(U)

2. 心理的な安定

項目	キーワード
(1)情緒の安定に關すること	表情の変化、快・不快の表情、笑顔、喜び、うれし、泣き、悲し、怒り、恐怖の状況、涙、自尊心、自信、他行動、見直し、習得
(2)状況の理解と変化への対応に關すること	学習への集中、かんじ、変化への対応、人前での緊張
(3)障害による学習上又は生活上の困難を改善すること	

指導内容・実行例

(1)情緒の安定に關すること  
①情緒の不安定に關すること  
②状況の理解と変化への対応に關すること  
③障害による学習上又は生活上の困難を改善すること

(2)状況の理解と変化への対応に關すること  
①情緒の不安定に關すること  
②状況の理解と変化への対応に關すること  
③障害による学習上又は生活上の困難を改善すること

(3)情緒の不安定に關すること  
①情緒の不安定に關すること  
②状況の理解と変化への対応に關すること  
③障害による学習上又は生活上の困難を改善すること

【補足資料】目標達成のために必要な項目の分析例

一つの目標がどの項目に分析できるかの例を提示

どんな目標を設定して指導すればいいのかな？

実態把握や指導内容設定での悩み

この子に必要な指導内容は何だろう？

# シートと15分ディスカッションの活用

## 自立活動の6区分で実態把握

長所やよさ、得意なこと、興味・関心、課題、コミュニケーション、対人関係等



実態を書き出すことが  
じっくり考えるきっかけになる。

実態を区分しやすい

【コミュニケーション】 50音表を指さして要求を伝えることができる。	【心理的な安定】 音楽を繰り返し聞くことを好む。	【健康の保持】 【心理的な安定】 【人間関係の形成】 【環境の把握】 【身体の動き】 【コミュニケーション】
---------------------------------------	-----------------------------	---

自立活動 6区分 27項目	コミュニケーション	心理的な安定	健康の保持	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き
1	50音表を指さして要求を伝えることができる。	音楽を繰り返し聞くことを好む。				
2						
3						
4						
5						
6						

プルダウンで選択  
6区分27項目の表示  
区分ごとに色分け

## 課題関連図作成→中心的な課題抽出

原因と結果・相互の関係・相反する関係などの視点で結び付ける

課題同士の関係性を見付けやすい



## 長期・短期目標を決める

(目標・指導内容例、ディスカッション)



補足資料を参考にこの子に合わせてアレンジしてみよう！

生かす

入力済みの付箋から必要なものを使って関連図を作成する

## 各項目を関連付ける

(必要な項目の分析例)



この項目を関連付ければ  
この子に必要な内容になる！

生かす

## 15分ディスカッション

point 要点を絞って話題を提案する

考えを  
広げる

考えを  
深める

新たな  
視点を得る



自分では気付かなかった子供の姿を教えてもらった。

話し合うことが教師のスキルアップにも繋がる。



担任として課題だと思っていることを更に深く考えられた！

## 具体的な指導内容を決める

(目標・指導内容例、ディスカッション)



ディスカッションでもらったアイデアで指導してみよう！

## 児童生徒の実態に合った目標・指導内容設定

### 成果

シートで考えを整理し、ディスカッションで考えを広げたり深めたり新たな視点を得たりすることで、より実態に合った目標や指導内容を設定することができる。

### 課題

シートは校種に合わせて書きやすいように修正が必要である。短時間で、有効なディスカッションにするためには話し合う内容の精選が必要である。

### 提言

児童生徒の実態をこのシートで整理し、ディスカッションで考えを広げたり深めたり新たな視点を得たりして目標や指導内容を設定しながら、自立活動をより充実させていきましょう。